

バスケット 全国高校選手権

男子 飛龍、大黒柱が機能



男子の飛龍は大黒柱の杉山と関屋が機能し、1-1-1 倒した。守備からリズムをつくり、全国総体出場の実

飛龍＝川内 第1クォーター、相手ディフェンスをかわし攻め込む飛龍の関屋(左)

＝武蔵野の森総合スポーツプラザ

杉山が相手エースの野口を封じた。激しくプレッシャーをかけ、自由にシュートを打たせなかった。前半の失点は32。原田監督は「杉山なら(野口を)抑えてくれると信じて任せた」と目を細めた。

シュート精度が良かったのが大量点の要因。試合開始から積極的にゴールを狙った関屋は「相手のマークが甘かった」と、チーム最多30得点とエースの働きを見せた。周りの選手を生かすプレーも光り、ボールを受けに走り続けた1年保坂らの得点につなげた。次戦は8月の全国総体3回戦で敗れた北陸(福井)。悔しさを晴らすために、総体後は猛練習を積んできた。関屋は「今日の調子なら負ける気はしない」と自信をのぞかせた。(青木功太)

▽男子1回戦	飛龍	川内
正智深谷(埼玉)	111	84
23322432	34181715	
100	66	草津東(滋賀)

【飛龍】	得③野自反
西杉高松	201043
尾山須井	601000
原	310200
関山色古池三	402003
大田橋ウ武藤坂	302882
山内田橋	622000
山内田橋	1131100
山内田橋	401200
山内田橋	201504
山内田橋	100001
山内田橋	201002
山内田橋	1206
計	11111331219
【川内】	得③野自反
計	845291113